



おおば脳神経外科・頭痛クリニック 院長

大場 寛氏

開院7年目を迎え新たな挑戦

脳神経外科の「入り口」として、脳卒中や脳腫瘍、頭部外傷などの診療に当たっている。症状が軽いうちにクリニックを受診してもらうことで、病気を早期に発見し、状態の悪化を予防。必要に応じて病院での手術や治療につなげる役割を果たしている。頭痛の診療ができるのも特徴。「日常生活に支障を来すほどの症状を抱える人は多い。本人にしてみれば『たかが頭痛』ではない」と、患者に寄り添い、薬

の処方などで症状を緩和しながら生活の質の向上をサポートしている。

2014年の開院以来、来院した患者が2万人を超えた。「それだけ、脳神経外科分野の病気や頭痛で困っている人が多いということ。これからも変わらずに、診療理念の『地域の皆様に、頭の病気やけがの心配をしないで豊かな毎日を送っていただくこと』を大切にしていきたい」と語る。

新年は新たにオンライン診療を導入する。片頭痛の患者には30〜40代の働き盛り、子育て世代が多く、忙しくて通院の時間が取れないという声が上がっていたという。診療は対面診療が原則だが、既に診断がついていて、薬の処方のみを望むような場合に対応できるようにする。患者の利便性を高めると同時に、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からも取り組んでいる。

開院して7年目を迎えた。妻で副院長のさとみ医師とは常々「私たちを支えてくれているスタッフは、本当にかげがない存在」と話をしているという。同時に「診療はクリニックだけで完結しない」と、卒業した大分大学医学部のネットワークを中心に、病院や地域のクリニックの医師らにも感謝の思いを深める。

現在、医療法人化に向けた準備を進めている。医療法人名は「オブライジ」だが、これは英語で「義務」という意味。「これからスタッフ全員で力を合わせ、おごらず、初心を忘れず、困っている人がいたら手を差し伸べるという、医療に携わる者としての義務を果たしていきたい」という思いが根底にある。



相談しやすい身近なクリニック

病院DATA

●診療科目

脳神経外科

●診療時間

月・火・木・金／8:00～18:00

水・土／8:00～12:00

●休診日

水・土曜午後、日曜、祝日、お盆、年末年始



おおば脳神経外科・頭痛クリニック

大分市要町8-16

TEL097-578-8333

<https://oobanougeka.com>

